

クラスの様子【9月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 生活リズムを整え、心身共にゆったり過ごせるようにする。

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続いています。ひよこ組では夏の間、プールや沐浴を楽しみました。消毒液にお尻をつけると「えーん！」と泣きだす子、お水大好きでプールの中を歩き回る子、水にびっくりして固まる子と色々な姿がありました。また、プールがあまり好きではない子でも沐浴は平気という子が多く、シャワーをかけるとニコニコ笑顔になったり、裸ん坊のままタオルに寝転ぶとお腹をポンポンと叩いて気持ち良さそうにしていました。夏の疲れや気温の変化による不調が出やすい季節でもあるので、体調についてお家の方と連絡を取り合いながら、一人ひとりのリズムを整えていきたいと思います。(キム)



●りす組(もも) **今月の目標** 戸外に出て自然物に触れたり、身体を動かして遊ぶ。

徐々に水にも慣れてきて、ウォータースライダーをしたり、泡遊び、色水遊びをしたりと、夏ならではの遊びを楽しみました。毎日、水着に着替えるということから、着脱に興味をもち、自分でオムツや、ズボンを履くという子が増えてきました。自らやりたいと思った時に見守り、出来ない所を援助し、出来たという喜びを共感していきたいと思います。また、遊びの中で友達と関わって遊ぶようになり、おもちゃの取り合いも増えてきました。「かして」「どうぞ」の言葉も出てきて、これから自分の思いを通したいといったトラブルも出てきますが、やりとりを見守る中で、言葉の大切さも伝えていきたいと思います。(澤井)



●りす組(いちご) **今月の目標** 季節の変化を感じながらたくさんの自然に触れる。

子どもたちが毎日楽しみにしていた水遊びも8月で終わりました。水に触れるのが苦手な子も友だちの姿を見て少しずつ水に触わり、遊びの中で好きな遊び方を見つけ、だんだんと水遊びをダイナミックに楽しむようになりました。プールから出た後は自分でカバンからタオルを出して身体を拭いたり、オムツを履こうとしてみたり、私たちが促さなくても自分でしようとする子もたくさんいました。プールの後だけではなく、排泄の時も着脱をしようとしています。子ども達のしてみようとする気持ちを大切に、必要に応じて援助していきたいと思います。まだまだ暑い日が続くと思いますが体調や天候に応じて戸外にでて夏から秋への自然の変化を肌で感じていけたらいいなと思っています。(谷口)



●赤うさぎ組 **今月の目標** 散歩や戸外遊びをし、保育士や友だちと一緒に楽しんで体を動かす。

8月に入りプール遊びに慣れてきた子どもたちは頭から水をかぶったり、ワニ歩きをしたりとダイナミックに遊べるようになってきました。以上児のプールにも遊びに行き、「深い!」「大きいね!」といつもと違うプールを楽しむ姿がありました。夏にしかできない遊びを思いきり楽しむことができました。夏のついで、花火等、おでかけにいく機会も多くあり、休み明けには「花火みたよ!」「一緒やな!」と子どもたち同士で楽しかったことを話す姿がありました。言葉のやりとりも上手になり、しっかりと会話が成立するようになってきました。子どもたちのつぶやきを拾いながら、私たちも一緒に会話を楽しみ、表現の幅を広げていきたいなと思います。(香月)



クラスの様子【9月号】

●白うさぎ組 今月の目標 季節の変化を感じながら、戸外遊びや散歩を楽しむ。

猛暑が続いた今年の夏。高温注意情報が出ている日は、プールの時間も例年より短く設定しましたが、その中でも子ども達はダイナミックに水遊びを楽しんでいました。学童のお兄ちゃんお姉ちゃんとの交流も取り入れ、一緒に遊んだり散歩にも出掛けました。プールのお手伝いにお姉ちゃんが入ってくれた時は、水着に着替える時に「こっちが前だよ」と優しく教えてくれていました。普段は自分で着替えている子も、「して～」とお姉ちゃんに甘えている姿があり、特別な時間となっているようでした。お散歩では虫探しをし、「お兄ちゃん来て！ここに虫おる」とお兄ちゃんに伝えると、「よっしゃ！捕まえたろ」と頼もしい姿で虫を捕まえて見せてくれました。うさぎ組の子は、お兄ちゃんお姉ちゃん達の姿を見て、「すごい！」と憧れを持ち、小学生の子も甘えられたり、頼られる事が嬉しく自信に繋がっているようでした。年上の子や小さい子と遊んだり、散歩先で出会う地域の人に挨拶をしたりと、クラスの中だけでなく色々な人との関わりを大事にしていきたいと思います。(坂)



●とちのき組 今月の目標 季節の移り変わりを感じ、身近な自然に触れて楽しむ。

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、朝晩は少しずつ過ごしやすくなってきました。8月4日はお忙しい中、夏の集いにご参加いただきありがとうございます。猛暑で熱中症の心配もありましたが無事に終わることができ、またお家の方と一緒にすごせてとっても嬉しそうな子どもたちの姿が見れてよかったです。プール遊びでは水にもだいぶ慣れ、水のかけ合いだけでなく、潜ったり泳いだりとダイナミックに遊ぶ姿もたくさんありました。プール遊びを始めた頃から声をかけてきた衣服の着脱では「できやん。」「やって。」と苦戦したり、不安そうにしていた子も、自分ができるようになり「できた！」ととっても嬉しそうな表情を見せてくれるようになりました。これからもたくさんのことに挑戦し、「できた！」と感じられる経験をたくさんしながら自信に繋がっていくといいなと思います。そして、子どもたちが一人ひとりのペースで自立していく姿を見守っていききたいと思います。(真里亜)



●くぬぎ組 今月の目標 戸外での活動を通して、季節の変化を感じる。

夏のつどい、プール遊び、お盆休みと盛りだくさんだった8月。プールでは顔をつけたり、泳いだり、潜ったりとだんだんダイナミックな遊び方になっていました。先日、地震を想定した避難訓練がありました。放送が入ると子どもたちは素早く机の下へ。机の下に入れなかった子も慌てることなくその場で丸まり身を守ることができていました。その後、地震や火事などの災害はいつ起こるか分からないこと、たった一つしかない自分の命は大切にしなければいけないという話をしました。子どもたちはとても真剣な表情で聞いてくれていました。話の内容をすべて理解していたかは分かりませんが、保育士の表情を見て何か感じ取ってくれたのかなと思い、伝えることの大切さを感じました。これからも災害や事故はいつ起こるか分からないということ、自分の命は大切にすること伝え続けていきたいと思います。(黒宮)



●さくら組 今月の目標 季節の移り変わりを肌で感じ、共感しあう。

8月も7月に引き続き暑い日が続きましたが、お盆が明けた頃からは涼しく感じる時間帯も増え、保育園でも戸外で過ごす時間を多くとれるようになりました。戸外、園庭で遊ぶことを子ども達はとっても喜んでおり、追いかっこをしたり虫を探したりブルーベリーを採ったりする姿、その時の笑顔こそが子ども達の本来の姿、一番大切にしなければならない時間だと感じます。また、8月には異年齢、年齢別、クラスを交ぜて過ごしたりと様々な時間があった分、子ども達同士の関わりも今までよりもっと広がりを持っているようでした。これからも色々なお友達と関わり合って人間関係の幅を広げ深めていってほしいなと思います。(安田)

